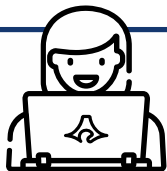


東 部 地 域 局 通 信

第35号

2025. 12. 23

発行 静岡県東部地域局地域課



こんにちは！ 静岡県東部地域局です。

東部地域局通信は、静岡県東部の14市町の様々な情報を局員それぞれが独自の視点で取材編集しています。世界文化遺産である富士山や、ユネスコ世界ジオパークの伊豆半島、世界農業遺産の「わさび」など、世界に誇る地域資源に恵まれている東部地域の魅力をお届けします。

局員一人一人の個性あふれる記事にも御注目ください。お楽しみに！

市町交流職員対象の勉強会を開催！

～スタートアップ支援・雇用創出について学びました～

11月13日、沼津市のぬましんCOMPASSにて、市町に派遣されている県職員等を対象とした勉強会を開催しました。スタートアップ支援やまちづくりプラットフォームを学ぶため、沼津信用金庫と三島信用金庫の職員の方々から、それぞれの取組について御講演いただきました。（担当：小田）



沼津信用金庫の取組

ぬましんCOMPASS

「ぬましんCOMPASS」は、**シェアオフィス、コワーキングスペース、ワークショップスタジオの機能を合わせ持つ施設**です。地域企業と起業家とのマッチング促進のため、地域ネットワークを活用した伴走支援を展開しています。勉強会では、設立経緯や教育機関との連携、御殿場・修善寺にある同施設などについてお話いただきました。また、入居企業の(株)HIBARI代表・佐藤羽瑠氏より、ぬましんCOMPASSの重要性や利用した感想などをお話いただきました。



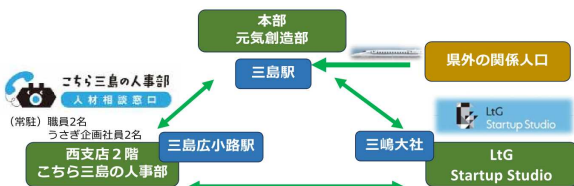
三島信用金庫の取組

こちら三島の人事部

「こちら三島の人事部」は、**地域の雇用創出と人材定着の相談窓口**です。地域と関わりを深めたい人材や課題を抱えている企業が利用しています。勉強会では、複業人材や中小企業への大手企業総務経験者の派遣など、企業を支える伴走支援についてお話いただきました。

LtG Startup Studio

「LtG Startup Studio」は、新たな価値を生み出すべくチャレンジする起業家を支援する仕組みや、人材資金の出し手となる投資家を集め、**三島から世界に羽ばたくビジネスを連続的に生み出すことを目指す拠点**です。勉強会では、スタートアップ支援やLtGの運営体制、主催ピッチイベントなどについてお話いただきました。





\\ インバウンド客を静岡県へ //

「三島駅インバウンド誘客検討会」第3回を開催！

当局では、三島駅で乗降するインバウンド客が増加していることを受け、本県へのインバウンド誘客拡大に向けた方策について議論するため、令和7年6月に「三島駅インバウンド誘客検討会」を設置しました。この度、第3回検討会を開催しました。

最終回となる今回は、これまでの検討会で挙げた委員の意見を反映した検討課題への方策案をとりまとめ、施策反映に向けた方策案を整理しました。その後、「データ活用」、「認知の向上」、「機運醸成」の3つのテーマについて意見交換を行いました。

今回の検討結果を県の観光施策に着実に反映させていくとともに、地域が一体となったインバウンド誘客拡大に関係団体との協力のもと取り組んでまいります。

これまで、検討会への参加やヒアリングを通じて御協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。
(担当:駒谷)



課題	方策案
1 認知と流入	認知を高めて流入を促し人流を作る <ul style="list-style-type: none"> ● 伸びしろの大きい国・地域へのアプローチ ● 「富士箱根伊豆」の枠組みを生かした連携
2 資源活用と回遊	魅力あるコンテンツを創造・発信しつつ域内各地への送客を促進 <ul style="list-style-type: none"> ● 外国人視点に立った資源の利活用と発信 ● 地域回遊を促す交通手段の確保
3 滞在満足度の向上	移動を含め魅力的で快適な環境を作り滞在満足向上を図る <ul style="list-style-type: none"> ● 魅力ある滞在環境の創出 ● 快適な受入環境づくり



資料や議事録は
当局HPからご覧いただけます



全国街道交流会議「三島大会」が開催されました

～東海道「箱根八里」・下田街道を軸とした地域連携～

10月21日、三島市で全国街道交流会議第14回全国大会「三島大会」が開催されました。俳優の高橋英樹さんによる記念対談や、「道路交通」、「観光地域づくり」、「地方創生」について考える分科会などが行われ、街道を生かした地域振興策について議論が交わされました。

NPO法人全国街道交流会議が主催する同大会は、歴史街道を地域連携の軸とした広域的な地域振興策を探るため、平成14年から全国各地で開催されてきました。今回の三島大会では、東海道「箱根八里」と下田街道を舞台に、伊豆半島地域、神奈川県小田原市・箱根町の地域間連携について議論が交わされました。



東海道 箱根旧街道

伊豆の踊子像



記念対談

分科会



「よみがえる道ドラマ」と題した記念対談には、スペシャルゲストとして俳優の高橋英樹さんが登壇し、豊岡三島市長と意見を交わしました。これまで高橋さんが演じてきた偉人たちの深掘りや撮影当時のエピソード、東海道・下田街道が果たしてきた歴史的意義などが語られました。

その後、「道路交通」、「観光地域づくり」、「地方創生」をテーマに3会場で分科会が行われ、有識者によるパネルディスカッションを通じて議論が交わされました。

(担当:駒谷)

二地域居住 の取組を紹介します！

～ほどよい距離感の自然豊かな静岡で二拠点生活～

「二地域居住」という新しいライフスタイルが最近注目されていることをご存じでしょうか？

ここでは、二地域居住の概要や静岡県の取組について紹介します。

(担当:中村)

二地域居住とは？

主な生活拠点とは別の特定の地域に生活拠点(ホテル等も含む)を設ける暮らし方です。

例えば、平日は都市部で仕事をして暮らし、週末など休日は地方部でゆとりある生活を過ごすことが考えられます。都市・地方間だけでなく、地方部と別の地方部との二地域や、生活拠点が3つ以上の多拠点居住など多様なあり方が含まれます。

二地域居住の促進は、地方への人流を生むことで、地域の担い手の確保や消費等の需要を創出するという社会的な利点に加え、新たな暮らし方・働き方の実現や、新たな学びの機会の創出が可能になるという個人的な利点も期待されています。

二地域居住の例



期待されること

担い手の確保



需要の創出

新たな働き方

新たな学び



新たな学び



静岡県の取組



二地域居住の推進に関する詳しい情報は
静岡県公式HPからご覧ください



静岡県は、首都圏や中京圏等と近接し、都市と地方の両方の魅力を受用できる二地域居住の適地です。県では、首都圏に近い東部・伊豆地域を「重点エリア」として二地域居住を積極的に推進することで、「新しい暮らし方によるウェルビーイングの向上」の実現を目指しています。今年度の取組として、賀茂地域の地域課題を整理し市町の枠を超えて広域的な連携を図るため、賀茂地域1市5町・民間企業が参画する官民連携プラットフォームを設置しました。ほかにも、実際に二拠点生活を送っている方との交流を図るため、渋谷で二地域居住トークセッションを開催しました。

県東部地域「二地域居住」セミナーを開催しました



11月17日、ぬましんCOMPASSで、当局が主催し、県東部地域の市町職員を対象に二地域居住に関するセミナーを開催しました。

当日は、県の二地域居住担当課に加え、国土交通省の担当者や、東部地域で二地域居住の取組を展開している民間事業者を講師として招き、二地域居住に関する国の制度や、先進事例等について理解を深めました。

～自分で守る 自分の地域～

自主防災組織による防災訓練が行われました！

12月7日に県内各市町で、自主防災組織が主催する地域防災訓練が実施されました。

地域防災訓練は、東南海地震(昭和19年12月7日)や日本海中部地震(昭和58年5月26日)の教訓を風化させないことを目的に昭和58年に始まり、昭和61年からは「地域防災の日」として定められた12月の第1日曜日に毎年実施されています。訓練は今年で43回目の実施となり、県内35市町で県職員や市町職員、自

衛隊、地域の自主防災会など約60万人が参加しました。各地域で避難所運営や医療など多様な訓練が実施され、参加者にとっては、災害発生時に取るべき行動を学ぶとともに、自助・共助を再確認する機会になったかと思います。

今後も当局では、市町や関係機関と連携して、安心・安全で魅力ある地域づくりを推進していきます。

(担当:白井)

三島市

長伏小学校では、4つのブースで訓練が行われ、中学生がリーダーシップを発揮していました。



函南町

函南小学校では、体育館で段ボールベッドの組立てなどの避難所運営訓練をしていました。



御殿場市

二枚橋区コミュニティーセンターでは、区の災害対策本部で情報共有手段の確認をしていました。



小山町

明倫小学校では災害を知ることが目的とした訓練が行われ当局の地震体験車も活用されました。



富士市

鈴川5丁目公会堂では、安否確認や救出、放水訓練をしていました。



富士宮市

第二中学校では医師の協力のもと、トリアージ手順の確認などの救護訓練をしていました。



静岡県東部地域局

〒410-0055 静岡県沼津市高島本町1-3

055-920-2139

toubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

<https://www.pref.shizuoka.jp/>

東部地域局は、富士山麓地域から伊豆半島地域にわたる県東部地域の14市町を担当エリアとしており、自然災害などの危機事案への対応、地域振興や伊豆半島地域の観光振興などを担っております。

沼津市・熱海市・三島市・富士宮市・伊東市
富士市・御殿場市・裾野市・伊豆市・伊豆の国市
函南町・清水町・長泉町・小山町



◀ SNSでも様々な情報を発信しています！

QR読み取り、またはクリックでチェック！


静岡県東部を、楽しもう！